

東御市
社協報

ほほえみ

23号

平成20年 7月16日発行

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455(代)
FAX (0268) 64-5695
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷 (有)グリーン美術出版

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▲生き生きサロン
(西深井区)



▲(下八重原西部区・東部区)
生き生きサロン



・支えあい
・助け合い
・励まし合う
地域づくりを
目指して



▲地域活動支援センター称津の
作業風景



▲福祉団体ゲートボール大会



▲生き生きサロン(金井区)

▲地域福祉活動計画策定委員会

- 新社協会長に増田勝仁さん
- 各地の生き生きサロンから
- 平成19年度 社協収支決算報告
- 月間スナップ
- 「ボランティアかわら版」

この社協報は共同募金配分金によって印刷したものです



会長就任あいさつ

増田 勝仁



このたび、6月の東御市社会福祉協議会の理事会において会長に選任されました。もとよりその器ではありませんが、皆様方のご指導ご支援を賜り、地域福祉の推進に努めてまいりたいと思います。

さて、現在の制度・施策の流れは、地域社会・地域福祉を指向しています。また、日常生活圏域におけるまちづくりが注目され、住民による福祉活動がその基盤づくりとして重視されてきています。

今後も、現在、東御市社会福祉協議会が取り組んでいますように、住民の福祉ニーズを把握し、福祉課題に主体的に取り組み、解決を図ってまいりたいと思います。特に今年度は、向こう5カ年の「東御市地域福祉活動計画」の策定を行政、福祉団体、住民の皆さんと連携をはかりながら進め、福祉サービスにつなげたいと思います。

社会福祉協議会の使命は、「住民が安心して暮らすことのできる地域づくり」です。この願いに一歩でも近づくよう努力してまいりますので、皆様方のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げあいさついたします。

会長退任あいさつ

中島 和人



このたび、社会福祉協議会の役員改選により会長を退任いたしました。平成14年4月から常務理事、事務局長として4年間、平成18年6月から会長として2年間、お世話になりました。平成16年10月には合併により、東御市社会福祉協議会が発足し、

地域福祉事業の推進範囲も広くなりました。この間、社協支部長さんはじめ、大変多くの福祉関係者の皆様のご支援とご協力により、職務を果す事ができました。衷心より感謝申し上げます。

近年、介護保険制度の改正をはじめ、障害者自立支援法の施行等、福祉制度は大きく変わってまいりました。福祉制度は、誰もが等しくサービスを選択し、受けられる制度であってほしいと願っております。

今後、益々、少子高齢化が進むと思いますが、互いに健康で長生きする事が重要であり、社会福祉協議会の大きな目的としている、地域住民が安心して住み続けたいと思える地域社会の構築のために、活動されますよう期待申し上げ退任の挨拶といたします。

◆新役員紹介◆

このたび、東御市社会福祉協議会の役員改選があり評議員会にて、新役員の選任を行いました。また、理事会にて互選により、会長・副会長を選任し、次の方々が就任されたのでご紹介いたします。(敬称略)

会 長	増 田 勝 仁	(新 屋)
副 会 長	小 泉 喜與成	(田 沢)
常務理事	小 林 義 則	(西 宮)
理 事	柳 沢 旨 賢	(中八重原)
〃	荻 原 利 幸	(桜 井)
〃	荻 原 敬 三	(加 沢)
〃	矢 野 三 郎	(島 川 原)
〃	神 津 忠 吉	(新 張)
〃	阿 部 美恵子	(別 府)
〃	柳 沢 登 美	(大 石)
〃	依 田 和 人	(下八重原東部)
〃	山 丸 洋 子	(日向ガ丘)
〃	吉 池 弘 行	(白 鳥 台)
〃	寺 島 初 子	(大 石)
〃	馬 場 清 子	(本 海 野)
監 事	竹 内 春 彦	(海 善 寺)
〃	三 縄 雅 枝	(金 井)

(任期 平成20年6月1日～22年5月31日)

地域福祉活動計画策定委員会ひらく

6月30日、総合福祉センターにおいて第1回東御市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会が開催されました。社協の地域福祉活動計画は、地域住民やボランティア、社会福祉施設、福祉団体等との協働による「福祉のまちづくり」にむけた計画的な福祉活動の推進のために策定するもので、委員は地域住民や学識経験者等15名で構成され、20年度中の計画の完成に向け議論がされました。



各地の生き生きサロンから

下八重原西部区・東部区

6月6日、下八重原西部区と東部区では合同で、下八重原公民館で65歳以上のお年寄りを対象に「足腰サロンシヤン教室」を開きました。会場には70人が参加し、身動きの出来ないほどの賑わいでした。引き続いて、福祉運営委員皆さんによる楽しい『生き生きサロン』を行いました。午前9時30分より、市地域包括支援センター職員をはじめ、身体医学研究所やボランティアによる個人の身体測定と健康相談が行われ、個別指導が終ったところで、お茶と昼食を挟んでの懇親会となりました。食事の間に手話ダンスのアトラクションがあつて、最後には全員で手拍子を変えたレクリエーションで楽しいひと時を過ごしました。



(左から) 小林保一東部福祉委員長、荒井陽一西部区長、野中艶子西部福祉委員長



金井区



わたしゃ信州への♪
手踊りの望月小唄です

6月30日は、梅雨の中休みとあって、雲間から差し込む陽射しは、紫外線も強く日陰を求めたくなるような日でしたが、金井区公民館には、午前10時に高齢者30人が集まり、市の健康チェックで自らの健康状態に基づいた生活指導など個別指導を受けました。引き続いて、福祉運営委員による湯茶の接待を受けながら、「望月小唄」の手踊りでは、歌無しのメロディのみで上達の程はともかくとして笑いと会話で、触れ合いの深まる楽しい時間を過ごしました。



福祉運営委員（敬称略）
（後列左から）瀬田正子、土屋三枝子、土屋貴花、峯岸喜美子、（前列左から）青木町子、青山弓子、矢島サキ子

片羽区



土屋 勝年
福祉運営委員長

7月2日、片羽区の高齢者25人は、6月にオープンしたばかりの滋野コミュニティセンターにおいて、健脚測定と生き生きサロンを行いました。

測定の後は、福祉運営委員とボランティアのみなさんによる全てが手作りの料理接待を受け、食事をしながら日本舞踊のご披露もあって、楽しい一日でした。



福祉運営委員長が研修会

5月22日、総合福祉センターで、平成20年度福祉運営委員長研修会が行われました。今年は、飯山市社会福祉協議会係長の小沢稔氏による「住民支え合い活動について」の講演と、曾根地区福祉運営委員長の畠中美智子さんから「曾根地区における活動状況について」の事例発表がありました。

市社会福祉協議会から「地域における生き生きサロンの効果」「地域福祉活動事業に対する助成」などの講義を受け、研修しました。



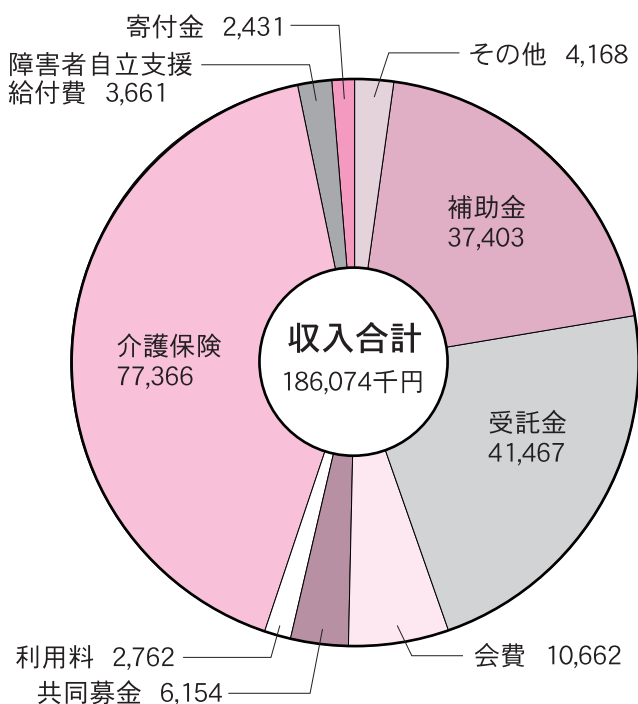
支え合い 助け合い 励まし合う 地域づくりのために 社会福祉活動 平成19年度 社協収支決算報告(概要)

収入と支出の状況

5月19日、21日に開催された理事会と評議員会で、平成19年度東御市社会福祉協議会の事業報告と収支決算書について審議され、原案のとおり承認されました。

収入の状況

(単位：千円)



各地で開催している生き生きサロン



東御市障害者の日の集い及び福祉団体交流会

平成20年度 社協会費にご協力お願いします

社会福祉協議会は地域福祉の推進を使命とする、法律で定められた公共性の高い団体として市民の福祉増進を目的に活動を展開しております。

社会福祉協議会が行う事業は、寄付金・公的な補助金・委託金、共同募金配分金と会費によって支えられています。会費は、単なる事業の財源ではなく、地域福祉活動にご参加いただくという意味を持っています。社協活動にご理解をいただき一世帯でも多くの皆様のご協力をお願いします。

会費の種類

普通会費

一世帯 1,000円

市内全世帯を対象

賛助会費

一口 2,000円

特に福祉事業に賛同して
くださる方

法人会費

一口 5,000円

市社協の事業に賛同して
くださる法人・事業所

納入時期・方法

7月を募集月として、区・自治会を通じて全世帯にお願いしています。

社協支部長(区長)さんに依頼し、支区長・隣組長さんなどを通じてとりまとめていただいております。納入書により集めさせていただきます。

支出の状況

(単位：千円)

◆地域福祉活動

- ・生き生きサロン等の支部活動支援／支部活動助成金の交付／おらほの地域福祉づくり事業／地域福祉研修会等の開催／社会福祉大会の開催／社協広報「ほほえみ」の発行／福祉団体補助金／生き生きステーション事業／災害見舞等

◆ホームヘルプサービス事業の運営

(障害者自立支援生活管理事業含)

- ・高齢者、身体障害者、精神障害者世帯等へのホームヘルパーを派遣し介護、家事援助を行っています。
- ・延べ件数 986件
利用回数 18,712回

◆居宅介護支援事業

- ・介護保険で認定された方が適切なサービスが利用できるよう連絡調整を行っています。
- ・ケアプラン作成総件数 1,759件

◆法人運営事業・相談事業・その他

- ・法人運営事業費／福祉総合相談窓口／結婚相談事業／金銭管理財産保全サービス事業／生活資金貸付事業等



福祉講座

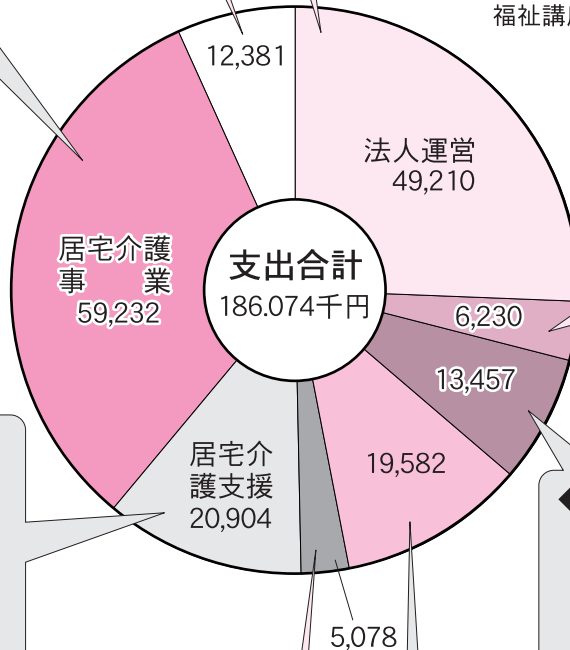
◆福祉教育・ボランティア事業

- ・児童・生徒などへの福祉体験・福祉講座
- ・ボランティアグループへの助成／ボランティアセンター運営
- ・ボランティア養成講座の開催／サマーチャレンジボランティア
- ・ボランティアフェスティバルの開催
- ・市内小・中・高 福祉協力校の指定、助成
- ・ボランティア連絡協議会活動支援・助成
- ・ボランティアに関する登録・相談・派遣
- ・点訳・音訳サービス支援

◆介護予防センター事業の運営

(宅老所くるみの家、介護予防センターくらかけ)

- ・延利用者数 2,876人
- ・おおむね60歳以上の高齢者を対象に、入浴、食事サービスを行うとともに、交流の場を提供しています。



おせち料理



デイホームくるみの家



介護予防センターくらかけ



障害者希望の旅

◆在宅福祉活動

- ・おせち料理・ふれあい会食会／高齢者への敬老祝賀／障害者活動支援／移送サービス事業／福祉用具貸し出し事業／希望の旅事業（高齢者・障害者）／高齢者安否確認事業／寝具洗濯・乾燥・消毒事業／介護者リフレッシュ事業／認知症やすらぎ支援事業

◆地域活動支援センター（祢津、布下、島川原）

- ・延利用者数 7,371人
- ・知的、身体障害者を対象に作業訓練、生活訓練等を行い、自立と社会参加の助長、促進を図っています。



地域活動支援センター

の事業に会費が使われています。

月間スナップ

たのしい思い出つくり会

5月28日、「そうだ！善光寺へ行こう」と題して、日頃から外出機会の少ない65歳以上の高齢者の皆さんを対象に善光寺、小布施方面へ日帰り旅行にでかけました。心配された天候も晴天に恵まれ、参加された皆さんも久しぶりの善光寺の参拝に大変喜んでいました。昼食は、小布施の名物「栗おこわ」を味わったほか、北斎館の見学やお土産を購入したりと、楽しい時間を過ごしました。



出会いの時「ときめきパーティー」

6月8日、東御市と長和町、青木村の3市町村結婚相談員連絡会は、梅野記念絵画館で、出会いの時「ときめきパーティー」を開きました。各市町村の相談所に登録する男性と希望した女性の全員で26人が参加しティータイムなどで交流。美しい景色の中、会話も弾み、カップルも誕生しました。



福祉団体ゲートボール大会

6月9日、東御市福祉団体で実行委員会をつくる「平成20年度ゲートボール大会」は市中央公園屋外ゲートボール場で開かれました。

大会には16チーム総勢100人が出場し、熱戦を繰り広げました。

4ブロックに分かれてリーグ戦を行い、交流を深めました。

- 優勝 身障協Aチーム
- 準優勝 老連Bチーム
- 第3位 遺族会Aチーム



家庭看護法講習会

6月16日、高齢者センターに日赤奉仕団分団長約80人が集まり、日本赤十字社長野県支部家庭看護法指導員の横関祐子看護師の指導による講習会が開かれました。近年の災害で高齢者の被災が多く、対策が急務とされる中、「災害が起こったときに支援できること」とし、知って役立つ技術などを講義と実務で学びました。



おたっしやです会

6月27日、一人暮らし高齢者ふれあい会食会「おたっしやです会」が上山田温泉で開催され、92名の皆さんが参加されました。昨年以来の再会の人もしれば、久しぶりの再会の人もあり、一段と会話が弾んでいました。交流会では、ミニコンサートやカラオケが行われ、参加者同士楽しい時間を過ごしました。



くるみの家でお茶会

7月3日、デイホーム「くるみの家」でお茶会が行われました。このお茶会は、日頃から「くるみの家」のお手伝いをしている大石ボランティアグループの長岡か津子さんの発案で実現し、くるみの家を利用している皆さんに振る舞われました。本格的な茶道を体験した皆さんは、普段体験することのないお茶会に緊張しつつも満喫していました。

介護者リフレッシュ

7月9日、日ごろ在宅で介護している皆さんを対象に介護者リフレッシュ交流会が行われ、須坂市方面へ出かけました。今回は、須坂市特産の「サクランボ」狩りを体験してもらう予定でしたが、天候の関係で体験ができませんでした。しかし、農園の中で、事前に収穫しておいたサクランボとおいしいお茶をいただきながら、初夏を満喫しました。交流会は、「湯っ蔵んど」で行われ、日頃の介護を忘れて参加者同士、楽しく一日を過ごしました。



「くらかけ」で温泉外出

7月9日、介護予防センター「くらかけ」で戸倉上山田温泉方面へ温泉外出に出かけました。途中、坂城町の「夢バラの里」を見学し、「白鳥園」で昼食と入浴を楽しみました。

参加された皆さんは、昔よく遊びに来ていた上山田温泉ということもあり、思い出話に華が咲いていました。

ボランティアかわら版



自然を楽しむ会が開催されました ～ボランティア連絡協議会の交流事業～

6月12日、ボランティア連絡協議会の交流事業「自然を楽しむ会」が開かれ、約90人・全15団体が参加し、群馬県の嬬恋キャベツの郷マレットゴルフ場・休暇村鹿沢高原に行ってきました。当日は、マレットゴルフと室内レクリエーショングループに分かれて、交流をしました。昼食後は、各々、温泉や歓談を楽しみました。



▲マレットゴルフで交流



▲歌声高らかに



▲お祭り気分を楽しんで…



▲レクリエーションにも熱が入ります

出前講座レポート ～ご協力いただいたボランティアの皆様 ありがとうございました～

北御牧小学校点字体験

◆とき 6月4日 ◆対象 4年生 50人

◆講師 出沢和也さん

感想

- ・日本には点字のある物が少ないと聞き疑問に思いました。もっと点字で打たれている物を増やすべきだと思います。
- ・点字は今日学んだ以外で、どんなところに使われているのか知りたいです。
- ・出沢さんは、物を手探りで探していて大変だけど、幸せそうに暮らしていて「素敵だな」と思いました。
- ・出沢さんは、笑顔で明るくて、すごいと感じました。
- ・視覚障害者の人の暮らしが少し分かって良かったです。



東部中学校らぶりー東御 出前講座

とき 6月17日
対象 「フォーレスト」訪問グループ
3年生15人
内容 高齢者擬似・車イス体験



弁当を包んであるビニールは外しにくい

とき 6月19日
対象 「ユニバーサルデザインを考えよう」グループ
3年生30人
内容 点字体験
講師 出沢和也さん



点字で自分の名前を打ちました

とき 7月7日
対象 介護予防センター「くらかけ」、宅老所「くるみ」訪問グループ
3年生22人
内容 高齢者擬似体験



手元がツルツル滑る(ピンのふたを開閉)

行政とボランティア連絡協議会との懇談会

7月2日、総合福祉センターで「行政とボランティア連絡協議会との懇談会」が開催され、連絡協議会に加入しているボランティア29団体・計54人と市長・市の関係者が出席し、懇談会が開催されました。ボランティア連絡協議会からは、市民活動・ボランティア活動団体が自由に使える、交流できるセンターの設置等の要望が出されました。



**ボランティア募集等
情報を掲載します**
(発行月は奇数月)

助成金情報

◆子どもへの暴力防止プロジェクト助成

- 対象 子どもへの暴力防止などに携わる営利を目的としない民間団体・グループ
- 期間 2008年11月から2010年10月に実施されるプロジェクト
- 金額 総額1億5千万円 1団体あたり上限無
- 締切 7月25日必着
- 問合せ先 朝日新聞厚生文化事業団
「子どもへの暴力防止助成」係
☎06-6201-8008

◆松翁会 平成20年度社会福祉助成

- 社会福祉に関する民間の事業、研究に対し、助成します。
- 募集締切 7月末日必着
- 助成対象 事業助成 法人施設、団体
研究助成 法人施設、団体または研究グループ

- 助成金額 1件上限80万円以内(総額1,000万円)
- 問合せ先 (財)松翁会事務局助成係
☎03-3201-3225

◆ユニバーサル財団平成20年度市民活動助成

高齢者が活動する市民活動団体、高齢者の医療・保健・福祉、まちづくり等、高齢者を対象とする市民活動を行う団体の活動、または催し物等の事業に直接要する諸経費に対して助成します。

- 助成金額 原則として100万円を限度
- 募集締切 7月31日必着
- 問合せ先 財団法人ユニバーサル財団
☎03-3350-9002

◆みずほ福祉助成財団 平成20年度社会福祉助成

障害児者に関する先駆的・開拓的の事業及び研究をしている法人施設、団体、共同作業所等又は研究グループに対し、助成します。

- 募集締切 7月末日必着
- 助成金額 事業助成 15～100万円以内
研究助成 200万円以内 総額4,500万円
- 問合せ先 (財)みずほ福祉助成財団
☎03-3201-2442

乙女平 フォークダンス 愛好会

創立20年目。平成元年に、乙女平区で健康管理活動(現在は保健指導委員会)としてフォークダンスを取り入れたのがはじまりです。皆で楽しく踊り、心と身体の健康づくりをし、地域の人々と交流を深める事が目的です。高齢者のためのフォークダンスも学習しており、慰問では踊りを通して楽しい交流が行われます。公民館のふれあいの集いや、公民館を居場所にしようというイベントにも取り組んでいます。

(代表: 高藤 幸子 ☎63-6345)



こんたちはボランティアグループ

ボランティアセンター登録グループの紹介コーナー

やまぶきの会

名前の由来は旧北御牧村花です

設立から約20年。北御牧地区の熟年独身者50人が会員で、総会・会則を持ち活動。同じような立場の人が集まって、体やいろいろな悩みのことを話したり聞いたりして、元気を分けあっています。毎月の定例会は独自のルールを作ってゲートボールを楽しみ、年2回、北御牧地区室内ゲートボール場とその周辺の草刈や清掃をしています。私たちの仲間に入って、お互い元気になりませんか? 会員募集中です。

(代表: 渡辺和美 ☎67-2614)





A photograph showing two men in dark suits standing behind a wooden podium. They are both holding a pair of scissors and are in the process of cutting a white ribbon that is stretched across the front of the podium. The background is a plain, light-colored wall.

八十二銀行銀友会様から設立50周年の社会貢献事業の一環としていただきました。

ウエス(清拭布)をありがとうございます

花 づ な の 会 様
加 沢 寿 会 様
とうみまちづくり市民会議 様
匿名 様 (東町)
リフレッシュマザー in 田中 様
常 田 常 磐 会 様



東御市社会福祉協議会 ☎62-4455

日本赤十字社東御市地区

坂田雄之 携帯電話090-5207-5594
メールアドレス: goofy.reon-papa@docomo.ne.jp

相談には直接
本人がお越し
ください

無料

♥☎62-4455 FAX64-5659



今年も夏がやってきました。次々に収穫される夏野菜の料理、夏の花を生ける等、とても楽しい季節です。この時期限定の季節仕事の一つに、梅漬けがあり、我が家では母がせっせと作業しています。様々な種類の梅干・梅漬け・梅ジュース等、保存が効くので冬場の食品としても重宝します。外の仕事をした後は、梅ジュースをぐいっと飲みほすと、体の中から元気が沸き起こりますよ。

佐藤